

製品名: パキシリン (リン酸化チロシン 118) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe21147

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,ICC/IF,ELISA,IP |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | ホスホ |
| 修飾 | リン酸化 |
| アイソタイプ | IgG,Kappa |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質 |
| 精製 | プロテイン A |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:2000-1:10000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200 |
| 分子量 | Calculated MW:65kD;Observed MW:65kD |

抗原情報

| | |
|--------------|---------------------------|
| 遺伝子名 | PXN |
| 別名 | PXN;Paxillin |
| 遺伝子 ID | 5829.0 |
| SwissProt ID | P49023 |
| 免疫原 | 標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド |

背景

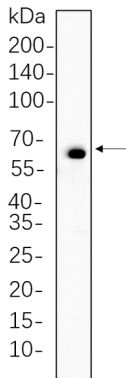
細胞局在: 細胞質、核。この遺伝子は、細胞外マトリックスへの細胞接着部位 (接着斑) におけるアクチン膜への接着に関与する細胞骨格タンパク質をコードする。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが報告

されている。これらのアイソフォームはそれぞれ異なる発現パターンを示し、生化学的特性および生理学的特性も異なる (PMID:9054445) 。 [RefSeq 提供、2011 年 8 月]

研究分野

-

画像データ



Hela 細胞ライセートを 4~20% SDS-PAGE で分離し、膜をパキシリン (リン酸化 Tyr118) ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。